

桐 望

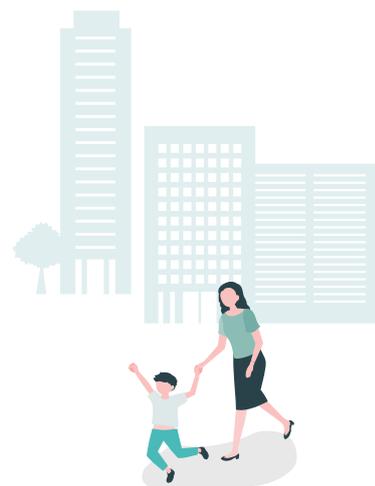
桐ヶ丘地区
自治会連合会

広報誌
第3号



待ちに待った
みんなの笑顔！

4年ぶりのふれあい運動会 みんなで準備体操！ 桐ヶ丘中学校



新たな施設の誕生！ URまちとくらしのミュージアム



賑わい戻った区民まつり！

特集

多種多様な社会を目指して

多文化交流しよう

パート
2

その他

- ・ハラルフード試食レポート(レシピ1例もあるよ！)
- ・桐ヶ丘地区インフォメーション
- ・写真投稿コーナー など



とても賑わいました!!

多種多様な社会を目指して

多文化交流しよう

パート2

講演会 + 交流 (ハラールフード試食) 実施しました!!

日時 11月23日(木・祝) 10:00~12:00 参加者 60名
場所 桐ヶ丘地域振興室 (日本人 40名 バングラデシュ人 20名)



今回のイベントでは、地域の特性と先進的な取り組みを学ぶことができました。LIFESCHOOL 桐ヶ丘こどものもり保育園では、日本初のハラール給食の提供や、地元外国人交流グループ TOMONI の拠点として機能するなど、桐ヶ丘モデル地域国際化のパイオニアとして活動しています。地域住民と外国人の交流促進を目指し、当連合会での講演会や交流イベントを通じて、地域の外国人キーパーソンの経験を共有する場としても活用され、異なる文化が共生し、地域社会が一体となりました。

地域で共に生きる

TOMONI
バングラデシュリーダー
カシムアブル

留学生として訪日 20 年目、現在桐ヶ丘の都営住宅で生活しています。コミュニケーションの問題を解決するべく北区社会福祉協議会へ相談し、桐ヶ丘で定期的な交流会を開催しています。

またハラールフードの必要性を伝え、交流会や日本語教室を通し地域外国人コミュニティの形成や、日本の暮らしのサポートを行っています。内容は子ども達の学校からの宿題やお手紙を読み教えることや、日本語の全く分からない方への言葉の支援などです。私達は、地域社会に慣れようと一生懸命努力しています。

認可保育園から地域国際化へ貢献

社会福祉法人つぼみ会
LIFESCHOOL桐ヶ丘こどものもり
園長 赤倉 健

桐ヶ丘モデルとして、地域の国際貢献を目指し、外国の子どもたちや異なる文化の方々を受け入れています。

特にハラール対応の給食提供に力を入れ、異なるバックグラウンドの子供たちに配慮しています。保育園では日本語支援や地域共有の取り組みも行っており、外国からの移民とのつながりを大切に、共生社会を築くことを目指しています。食事の調理や生活の手続きを通じて、地域との結びつきを深め、豊かな地域づくりに努めています。

日本初の認可保育園ハラール認証取得まで

社会福祉法人つぼみ会
LIFESCHOOL桐ヶ丘こどものもり
理事長 中嶋 雄一郎

5年前に開設された保育園では給食のアレルギー対応の一環として、ハラール認証を取得しました。特にイスラム教徒の子どもたちへの提供に力を入れ、異なる文化への理解を深めています。アレルギーや宗教食に対しては、様々な対応をし、温かいものを、同じ料理でも見た目を変えて提供しています。コミュニケーションを通してハラール認証の取得に成功し、異なるバックグラウンドの子どもたちに配慮した結果、成長を感じています。

ハラールフードとは?



イスラム法に基づく許された行為や適正な処理をした食品で、信仰に合致するものことです。許された食品にはハラール認証マークがついています。

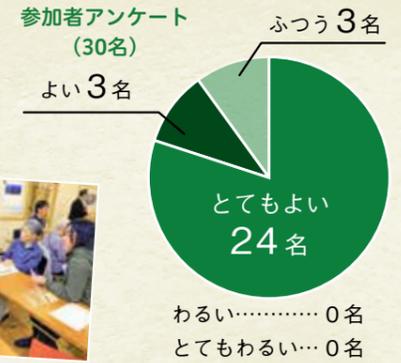
パティシャプタ Patishapta

サモサ Samosa

チキンシュルマ Chicken Shwarma



試食したレシピの一例です



主催者の感想

今回は、バングラデシュ人中心のイベントでしたが、他文化を学び考え方を知り共感し新発見がありました。私たちと同じ熱量で地域を元気にしたい気持ちはみんな一緒であることがわかりました。今後は他国籍の方々とも交流する機会をつくっていきたいです!

交流会では、バングラデシュの方々などで調理したハラールフードが振る舞われました。(レシピの一例は上記にご紹介があります) バングラデシュの参加者の皆さんも積極的に交流し、ベンガル語での数の数え方、『いただきます、ごちそうさま』など教えてくれました。また、異国文化に興味を持ってきて嬉しいと話された女性もいました。そして、コーラン(イスラム教の聖書)を読むためにアラビア語も勉強していると話されました。桐ヶ丘は、高齢化地域と呼ばれながらも、将来、地域国際化の先進地として、コミュニティが豊かになっていき、若手外国籍住民方が地域の担い手となってくれるかもしれませんね。

桐ヶ丘地区インフォメーション

東洋大学 赤羽台キャンパス併設CAFE ViEAT by Fete le marche

ヴィートバイフェットマルシェ

「体に良いメニュー」をコンセプトに無農薬野菜使用のランチやグルテンフリーのスイーツなどもあり、ヴィーガン、ベジタリアンの方でも楽しめるメニューとして、大豆のから揚げや彩り鮮やかなベジランチが人気です。地元コミュニティとの交流の場として親しまれています。ここで学び舎の雰囲気を感じつつ、美味しい飲み物と共にほっと一息ついてみませんか?



営業時間: 10時~16時
定休日: 日曜日 ※大学休日は不定休



お待ちしております



その他公開施設 / セブンイレブン・学食・こども図書館「えーる」・図書館など (各種図書館の利用方法・対象は公式HPに準ずる)
お問い合わせ先 東洋大学 赤羽台キャンパス WELLB・HELSP0 住所: 〒115-8650 北区赤羽台 1-7-11 電話: 03-5924-2100

URまちとくらしのミュージアム

URまちとくらしのミュージアムでは、UR 公団住宅の歴史や保存住戸を見ることが出来ます。赤羽台団地 41~44 号棟が国の登録有形文化財に登録されたのをきっかけに、住まいづくりやまちづくりの歴史を学ぶことができる場所としてオープンしました。復元された住戸やメディアウォール、UR シアターなどを通して、当時の暮らしやまちの様子を体験することができます。また、子どもから大人まで幅広い年齢層に楽しんでもらえるように、展示やライトアップを工夫しています。屋内の住戸空間も魅力です。ぜひ、UR まちとくらしのミュージアムに足を運んでみてください。



完全予約制 / 入場無料
お問い合わせ先 〒115-0053 東京都北区赤羽台 1丁目 4-50 UR まちとくらしのミュージアム
電話: 03-3905-7550 (休館日を除く 10:00~17:00)

(仮称) 桐ヶ丘区民センター予定地

2,500㎡の土地に3階建て、総面積約 3500㎡の整備計画予定。商業施設と一体的な土地利用で、安全な動線と回遊性を考慮。デザインは周辺環境との調和を重視し、交流スペースも配置。建物スペースには図書館、桐ヶ丘地域振興室、島下と桐ヶ丘で統合されたふれあい館、3階には授産場が。屋上にはソーラーパネルも設置予定。イベントでキッチンカー出店も考慮し電源確保など、地域との連携も強化。続報をお楽しみに!



登場人物



じいちゃん



母ちゃん

迷子のお知らせ

まんがV有田景



会長あいさつ

桐ヶ丘地区自治会連合会長 西 修一



この度歴代初の会長選が執行され、連合会長に選出されました。皆様のご支援とご信任に感謝致します。私は実践的な防災研修や避難所開設訓練を重視し災害に備えます。また、地域活性化や地域交流も各事業を通して促進し、皆様と協力して安心安全な暮らしと発展に貢献してまいります。引き続き皆様方のご協力をお願い申し上げます。

防災研修

2023年8月30日(木)「そなエリア東京」(江東区有明)参加者23名

新たな取り組みとして、参加された各自治会の方々と実践的な防災研修のため首都直下型地震を想定した体験学習を行いました。

実際の災害が発生した際の臨場感を体験しながら防災を学び、災害に備えた各家庭の備蓄として、水や食料品だけではなく災害用トイレ(断水時でも各家庭で使用できる凝固剤入りの簡易トイレ)も大事であることなど、防災に備える意識を高めることができました。



令和5年度 桐ヶ丘地区三団体合同新年会

2024年1月14日(日)13~15時

赤羽会館4F大ホールにて 参加者111名

二年ぶりに開催され大勢の方々にお集まり頂き、親睦を深めました。当日は、テレビ局の方が桐ヶ丘地区を取材されました。

(2024年1月28日12時 ビートたけしのTVタックルにて放映)※放送で1等ハワイ旅行とありましたが、北区商品券だったことをお知らせします。



投稿写真コーナー



ヌーヴェル赤羽台在住 小坂さん
題名:「眼景を魅する、富嶽の調べ」



桐ヶ丘一丁目在住 ひーちゃん
題名:「ただいま、私の桐ヶ丘」

編集後記・メンバー

年1回の発行で第3号を発行しました。今回は桐ヶ丘地区の行事や最新情報などをお届けします。コロナ禍も落ち着き「ふれあい運動会」も4年ぶりに再開しました。桐ヶ丘地区では様々な行事やイベントを実施していますので、皆さまのご参加をお待ちしています。なお、編集部ではボランティア部員を募集しています。詳しくは広報編集部までお問合せください。編集委員:岩本

編集メンバー 江田、常盤、高橋、田中、岩本

募集

広報誌の【投稿写真やネタ情報】などご提供ください！
ご提供写真 or ネタの説明・自治会名・氏名・連絡先など明記ください。
頂いた情報は当連合会で適正に管理します。

kirigaoka.cjr@gmail.com まで



桐ヶ丘地区自治会連合会
事務局より

まだ自治会へ未加入の方で、地域の自治会がわからない方や加入ご希望の方は桐ヶ丘地域振興室までご連絡下さい。
桐ヶ丘地域振興室 〒115-0054 東京都北区桐ヶ丘2-7-22 電話番号:03-3907-2427

この広報誌は『令和5年度東京都地域の底力発展事業助成』を受け発行しました。